## でんきがかり

に各種事故表示燈を設けてある。これは1編成中の機器数がき わめて多く、故障時には故障機器と、その車を乗務員に知らせ る必要があるためである。すなわち各車の配電盤内には機器別 の表示燈および表示器が設けられ、これを総括した表示燈とし て配電盤上部に主表示燈が設けてある。

飯田線北部管理長が置かれた際に, 飯田電力区と豊橋信号通信 区飯田支区の業務を統合して飯田電気区を設置したのが最初で ある。その後, 長崎地区における電気関係保守業務の合理化を はかるため,電力および信号通信関係の業務を統合して,昭和 36・1・20 に長崎電気区が設置された。 以来, 電気関係設備が高

配電盤表示燈( M形式) 配置效表示增(M 形式) 計器聲表示線 ユニット表示 **製象プレーキ (車業スイッチを扱った時、別車分離等)** 製象プレーキ( 卓常スイッチを扱った時、列車分離) 緊急プレーキ -キ(発電ブレーキ作用しない時) 電気プレーキ(発電プレーキ作用しない時) 電気ブレーキ (1、大関連電池販電器 動作 2 大関連電池販電器 動作 2 大関接 地報 電器 動作 3 大関接 地報 電器 動作 で気化能力を設定器 動作 比変圧器油ポンプが定切場が ATC ( ATC装置、故障時 ) ATC 空気しゃ断器切 固着検知1 (No.1清走網着検知装置動作) □ 閱着検知 1 (No.1清走固着検知装置動作) 圖着検知2 (No.2清走固着検知装置動作) 間着検知 2 (No.2清走間着検知装置動作) 181 着 主電動機回路過電液器電器 (M)動作 主整流器 (主整流器故障検出装置動作) 主電動機回路過電洗磁電器 (M)動作 主電動機回路接地難電器 (M)動作 主 変 圧 器 ( 温度器電路動作 主変圧器過減機NF動作 主表示燈 主表示燈 主電動機回路接地難電器 保護接地スイッチ(保護接地スイッチ動作) 電動発電機 (過電波機電器動作) ユニット不動(力行指令しても力行回路構成し近い場合) 電気機器 蓄電池接触器動作しない時 準備 ( 空気しゃ新器用調圧器動作しない時 ) 準備未了 (連結位置 ) 車端解放器操作 (連結位置) 車端解放器操作 煮 通 管 非常警報 (非常警報用スイッチ作用時) 非常警報 (非常警報用スイッチ作用時) 空気ブレーキ(空気ブレーキ作用しない時) 空気ブレーキ ( 空気ブレーキ作用しない時 ) 主抵抗器送風 1. 主整液器送風 主抵抗器送風 2 電車線電圧 電車線電圧検知装置 (121 - 夕出力電圧 戸締りスイッチ ( 側引); 戸締りスイッチ(側川戸) \* 列車無線(呼出) 列車無線(空線) 列車無線装置 列車無線(障害) (注) 1..事故表示機が点増したときは同時にブザが噴 動すること。 ユニット表示、緊急ブレーキ、電気ブレーキ ATC、空気しゃ新器。関着検知、電気機器および準備来了は事故の場合点性、電車線電圧上イ 3. は運転合付の車両に取り付けられる。

図-2 表 示 燈 系 統 図

運転台には、これらを総括的に分類した形で表示し、かつ編 成中の何番目かのユニットであるかを表示するようにしている。 図-2 は表示燈の系統図である。このうち事故表示燈は緊急ブレ ーキ・電気ブレーキ・A.T.C.・空気しゃ断器・車輪固着およ び電気機器であり、かつ何番目のユニットかを知らせるユニッ ト表示燈が8個(16両分)設けてある。準備未了表示燈は事故 表示燈ではないが運転整備のとき必要で、これが点燈している ときは編成中のどれかの車両が運転整備されない(蓄電池接触 器不投入または ABB 調圧器不動作) 状態にあることを知らせ る表示燈である。

- タおよび列車無線(呼出, 空線, 職害)表 示燈は正常の場合戸じめ表示燈および直通管

このほか付属回路としては電燈回路・温水器・冷水器・\*ビ ュフェ関係機器・車内気密制御用機器・戸じめ回路・ブザ回路・ 放送回路などがある. (佐藤慎也)

**でんきがかり 電気掛** 昭和 38·4 の職制改正により, 発 電機関手, 信号保安手, 電機手, 諸機手, 電力工手, 通信工手, 技工見習等の旧職を統合して新設された職である。電力区・通 信区・給電区・発変電区等の電気関係現業機関に配置される技術 系統の新規採用職種であって, 電気関係保守業務に従事する作 業職である。──電気作業長。 (森口砂維)

電気区 国鉄の支社および鉄道管理局の現業機 でんきく 関。そのおもな担当業務は、電気工作物・信号保安設備および 通信設備の保守および施工である。

電気区は、非採算線区の経営合理化のため、 昭和34・4・14,

度化していない線区における新保守方式として採用され, 昭和 40・12・1 現在において 38 箇所に設置されている。

は各車の側引がに取り付けられる。

電気区には,区長,支区長,助役,事務掛,電気技術掛,\* 電気検査長, \*電気作業長, 電気検査掛, \*電気作業掛, \*電 気掛その他の職名の職員が置かれている。 (宮坂正直)

でんきけんさく 電気検査区 国鉄の鉄道管理局の現業 機関。そのおもな担当業務は、変電関係の電気工作物の検査お よび試験である。

昭和34・4に電修場の運営に関する基本方針が定められ、従 米の電修場の業務は、順次それぞれ電力区・信号通信区等に移 管され, あるいは外注化されることになった。

東京鉄道管理局の田端電修場は,電力機器の検修を担当して いたが、変電関係の電気工作物の検査と試験のみを行なうこと とし、その他の業務は電力区に移行したので、従来の電修場と いう名称にそぐわなくなった。このためテストケースとして電 気検査区の設置を承認し、昭和36・4・1 関東支社長は、東京電 気検査区を設置した。電気検査区は、この1箇所のみである。

でんきけんさちょう 電気検査長 昭和38年の職制改正 で制定された職で, 電気関係保守近代化により, 保守業務のや り方が検査と作業を分離する体制となったので、検査業務を担 当するグループの責任職として定められた職である。\* 電気所 および\*電気区等におかれ、電気検査掛を指導して電燈・電車